

創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年08月25日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 箴言18章14節

※子供賛美 このままの姿で

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

聖書箇所：士師記2章1～10節

タイトル：士師記③～主を知らない世代～

宗教二世ではなく信仰二世を生み出そう

※賛美：弱いこの足に

●献金と感謝の祈り(献金は礼拝堂後方の献金箱へお入れ下さい)

※頌栄と祝禱 新聖歌349番「移りゆく時の間も」1,2節

●歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：人生の目的の大切さ | 箴言18章14節

人間は、病や苦しみに遭っても、生きていくことはできるが、何のために生きているのか
分からなくなると、生きていく事に、とまどいを感じてしまう。

〈使徒信条〉

我は天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：士師記2章1～10節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

7. イスラエルの民は、ヨシュアが活着している間と、彼と一緒に指導し、主の御業を目撃した長老たちが活着している間は、主を礼拝していた。10. ところが、彼と同世代の者たちも次々に死んでしまうと、主も知らず、主がイスラエルのためになさった不思議な奇蹟も知らない人々の世代になった。

1. 世界中の教会に〇〇がない

世界の教会で若者(次の世代)の減少が叫ばれている。隣国、韓国では人口のプロテスタントが35%と言われているが、大学生がクリスチヤンの割合は15%。アメリカでのこの現象は顕著になっている。

2. 主を知らない世代

【背景】 カナンの地に入ったイスラエル民族。リーダーのヨシュアの死後、カナンの地の人々との妥協した生活(偶像礼拝・性的不品行・自己中心)が始まっていた。

①創造主の決断と悔い改め

創造主の祝福の約束が履行されないことになった(3節)。それに慌てた民は悔い改めを始める。しかし長続きはしなかった。

②主を知らない世代

荒野世代の中途半端な姿は、後世に致命的な影響を与えた。主を知らない世代が生まれた主を知ること＝主を一途に慕い求める、心から主に仕えること(第1歴代誌28:9)。イスラエルの民の次世代は創造主の存在や名前を知ってはいても、一途に求めることもなく、心から仕えることもなかった。この責任を多くの著書は「既存世代の信仰教育の失敗」と位置付けている。

3. 宗教2世ではなく、信仰2世を生み出そう

宗教2世は中身がない儀式や行為・出席を強要する為に苦痛を覚える。しかし、既存世代が、中身ある信仰生活をするなら、どうだろうか。主を一途に求め、心から仕える姿は、次世代に影響を与えていく。中身のない宗教2世ではなく中身のある信仰2世を育てよう

子供用
クイズ!



カナンという街^{まち}に入って行ったイスラエルの人々^{ひとびと}の中から、今^{いま}までとはちょっと違^{ちが}う人々が誕生^{たんじょう}したよ、どんな人々^{ひとびと}かな？

- ①創造主^{そうぞうしゅ}を心^{こころ}から礼拝^{らいはい}するすごい人々
- ②創造主^{そうぞうしゅ}を心^{こころ}から愛^{あい}さないひどい人々
- ③創造主^{そうぞうしゅ}がおられることを知らない人々



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男20名 女38名	68名	水曜祈祷会	休み	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男5名 女5名		聖書を読む会	3+5名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生1名 教師1名	次世代 12名	卓レシア	休み	クラフトカフェ	休み
グローリー(~小学生)	子供11名 教師11名		ゴスペル万のべ	16名		

歓迎と教会のご案内/Welcome

出席確認システムはこちら↓

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
 2. 礼拝後、グローリー(日曜学校)の教師会を行います。関係者はお集まり下さい。
 3. 9月28日(水) 19:30～ ユーススモールグループが行われます。
-
5. 礼拝時の献金ですが、10月より献金袋を回す形式に戻す予定です。献金のご用意がある方は、礼拝の献金の時間にお捧げ下さい。尚、しばらくは礼拝堂後方の献金箱も利用できますので、ご事情等られる方は献金箱をご利用ください。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2022年度のビジョンが主によって導かれますように。
 2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
 3. 教会員のため(9月)
-

予定/Schedule

9/25(日)	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)	10/1(土)
9:00～グローリ礼拝 10:30～合同礼拝 教師会			11:00～水曜祈祷会 19:30～ユースモー ルグループ	10:00～創造主記 聖書を読む会	フラ公演 大山田 キリスト教会	
10/2(日)	10/3(月)	10/4(火)	10/5(水)	10/6(木)	10/7(金)	10/8(土)
9:00～グローリ礼拝 10:30～合同礼拝 聖餐式・イベント・ 執事会		北勢牧師会 (宮崎参加)	11:00～水曜祈祷会 15:00～レプトンMT	10:00～創造主記 聖書を読む会		

ご奉仕担当(9/25～10/1)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2022

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2022年度のビジョン】 —コロサイ教会へのパウロの手紙2章6～7節—

「キリストに深く根を張り、お互いを建て上げる共同体」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

